

(事業所名)工賃向上計画(令和3年～令和5年)

1. 事業所の概要

法人名	社会福祉法人長良福祉会	法人代表者名	理事長 山田 稔
事業所名	長良ひまわり社	施設長名	松原隆行
サービス種類等 (該当にチェック)	<input type="checkbox"/> 就労継続支援A型事業所 <input checked="" type="checkbox"/> 就労継続支援B型事業所 <input type="checkbox"/> 生活介護事業所 <input type="checkbox"/> 地域活動支援センター		
住所	【事業所】 ・〒 502 - 0066 ・TEL : 058 - 295 - 4026 ・FAX : 058 - 295 - 4026 ・E-mail : nagarahimawarisha@gmail.com ・担当者名 : 松原隆行 【法人本部】 ・〒 502 - 0066 ・TEL:058 - 295 -4026 ・FAX: 058 - 295 -4026 ・E-mail: nagarafukushikai@gmail.com ・担当者名: 松原隆行		
定員数 (令和3年4月)	20名	現員数 (令和3年4月)	20名
施設の特徴	<p>「小さな力をよせあって 大きな花を咲かせよう」をモットーに、利用者全員が精力的に働いている。</p> <p>○ 下請作業の他、地域に開かれた施設をめざし、喫茶店を運営している。</p> <p>○ 喫茶部門では、飲食の提供の他、焼き菓子を製造販売し、オリジナル商品等も販売している。喫茶店のホールは、地域における公益的取り組みとしてオレンジカフェを開催、その他サークル活動にも利用され、地域の方が気軽に利用できるスペースとしている。</p> <p>○ 利用者の年齢は20歳～70歳代で平均年齢45.5歳。出席率は90数%台で欠勤することはほとんどない。</p> <p>○ 午後に1.5kmほどを健康づくりのため歩いている。</p> <p>○ 年2回のご苦労さん会(カラオケ・映画・ゲーム等)、日帰りバス旅行など、心のリフレッシュを図り、作業に専念する時間との区別を図っている。</p>		
主要作業の内容	(自主製品の場合、具体的な品目まで記載) <input type="checkbox"/> 下請作業 手提げ紙袋加工 <input type="checkbox"/> 自主製品 焼き菓子等製造・販売 醤油サブレ、各種クッキー、シフォンケーキ、ごぼう茶 喫茶ひまわり、焼き菓子の店 ” Himawari ” 営業		

2. 工賃の現状と向上目標

(1) 工賃の支払方法

利用者への支払方法	<input checked="" type="checkbox"/> 月額 <input type="checkbox"/> 時間額 <input type="checkbox"/> その他()
支払額の積算方法	<p>○ 支給額の考え方、区分方法：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 下請作業においては、作業数に応じて工賃を支給 ・ 喫茶部門においては、作業能力に応じて時間給を 100 円～200 円と設定し、支給 ・ ネット販売・出張販売の収益は、全員一律に支給（出席率に応じて） <p>○ ボーナス等一時金の有無及び積算方法：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 下請け作業収益の約 10%及び喫茶収益金の余剰分を出席率に応じて年 2 回支給

(2) 工賃の支給実績と向上目標

目標工賃の区分	<input checked="" type="checkbox"/> 月額 <input type="checkbox"/> 時間額
---------	---

※目標とする工賃は、月額により算出する方法を基本とするが、時間額により算出した工賃を目標とすることも可能。

	令和2年度 (実績)	令和3年度 (目標)	令和4年度 (目標)	平成5年度 (目標)
年間売上高(円)	4,869,854 円	5,402,000 円	5,486,000 円	5,580,000 円
工賃支払総額(円) 【A】	3,245,055 円	3,600,000 円	3,660,000 円	3,720,000 円
工賃支払対象延べ人数※ 【B】	240 人	240 人	240 人	240 人
平均工賃(円) 【A/B】	13,521 円	15,000 円	15,250 円	15,500 円

※目標工賃を「月額」とする場合

対象年度の各月の工賃支払対象者の総数を記載する。

(例:50人定員で、工賃支払対象者が、4月45人、5月50人、6月48人、7月50人、8月50人、9月50人、10月49人、11月50人、12月45人、1月47人、2月50人、3月50人の場合は、45+50+48+50+50+50+49+50+45+47+50+50=584人となる。)

※目標工賃を「時間額」とする場合

対象年度の各日の各時間の工賃支払対象者の延べ人数を算出し、全ての日の延べ人数の合計を記載する。

(例:50人定員で、ある1日の工賃支払対象者延べ人数が225人、次の日は230人・・・年間245日開所の全ての日を合計すると55,125人となる。)

3. 工賃向上への取組方針

<p>これまでの目標工賃の達成状況に対する評価・課題・分析</p>	<p>(これまでの取組・工夫・強み) 下請作業の作業効率の改善を図るとともに、自主製品の新規商品開発、商品整理により、毎年度目標工賃を達成している。</p> <p>(課題の分析) 店舗と既存の出張販売先では、売り上げの大幅増はない。 商品販売のための商品カタログの魅力アップが必要</p>	
<p>取組方針</p>	<p>下請作業は、更なる作業効率と品質管理精度の向上を図る。</p> <p>自主事業は、商品カタログ、パンフレットの更新</p> <p>ネット販売の見直し</p>	
<p>各年度に取り組む具体的な方策</p>	<p>令和3年度</p>	<p>新たな出張販売先を1か所開拓 売り上げの少ない出張販売先の廃止検討</p> <p>新製品の開発</p> <p>商品カタログ、パンフレットの新規作成</p>
	<p>令和4年度</p>	<p>新たな出張販売先を1か所開拓 売り上げの少ない出張販売先の廃止検討</p> <p>新製品の開発</p> <p>ネットショップの展示見直し</p>
	<p>令和5年度</p>	<p>新たな出張販売先を1か所開拓 売り上げの少ない出張販売先の廃止検討</p> <p>新製品の開発</p> <p>商品ラベルのデザイン統一</p>

4. 主要作業の現状と今後の取組

作業の区分	(下請)		
具体的作業名	手提げ紙袋の加工		
作業内容、特徴	<p>(作業内容) 袋の口折り、底ボール板入れ、口芯貼り、穴開け、紐通し・紐結び、タック付け、点検、結束等</p> <p>(特徴) 袋のサイズは各袋により異なり、紙質もさまざまである。 また、取っ手も紐かタックかにより分かれる。 ただし、工程は同じであるため、混乱することなく作業に取り組める。</p>		
年間売上額	1,300,000円	従事する利用者人数	20人
現状分析 ・ 課題	<p>(これまでの取組・工夫・強み) 苦手な作業にゆとりを持って取り組んでもらうことにより、少しずつ技術を向上させることができた。毎日の作業数を自ら確認、職員とともに点検・評価することにより、やる気を育てることができた。</p> <p>(課題の分析) 得意な作業の技術をさらに伸ばしていくこと。</p>		
課題を踏まえた 目標・方針	<p>(課題を踏まえて令和5年度までに目指す姿) 苦手な作業の技術を向上させるとともに、得意な作業の技術もさらに伸ばしていく。 全体のスキルアップを図り、より効率良く作業をこなしていく。 作業ミスを早い段階で発見できるようにし、不良品を減らす。</p>		
目標達成に 向けた方針・ 具体的取組	<p>(令和3年度到達目標) 月平均収入 1,442,000円</p> <p>(方針・具体的な取組) 技術の向上・不良品を出さない為の工夫・作業工程の効率化を図る。</p>		
	<p>(令和4年度到達目標) 月平均収入 1,466,000円</p> <p>(方針・具体的な取組) 技術の向上・不良品を出さない為の工夫・作業工程の効率化を図る。</p>		
	<p>(令和5年度到達目標) 月平均収入 1,490,000円</p> <p>(方針・具体的な取組) 技術の向上・不良品を出さない為の工夫・作業工程の効率化を図る。</p>		

※主要作業について、表を増やして記載

4. 主要作業の現状と今後の取組

作業の区分	(自主製品)		
具体的作業名	焼き菓子作り 及び 喫茶店の運営		
作業内容、特徴	<p>(作業内容) 焼き菓子…計量・粉ふるい・生地作り・成形・袋詰め・ラッピング・賞味期限シール貼り等</p> <p>喫茶…店内清掃・接客（お客様に水を出す・注文をきく・注文を職員に伝える）</p> <p>(特徴) ベテランパティシエ直伝のこだわりのレシピで作り、どの商品も美味しいと評判 喫茶では、地域住民との交流がある。</p>		
年間売上額	3,568,000 円	従事する利用者人数	18 人
現状分析 課題	<p>(これまでの取組・工夫・強み) 利用者には、それぞれの適性、能力に合った作業を分担してもらい、効率良く出来るよう、皆で協力して作っている。</p> <p>(課題の分析) 店舗販売、出張販売の売り上げはそれなりにあるが、頭打ちの状況にある。 材料代は高騰するが販売単価に転嫁は難しく、利益率は下がる一方である。</p>		
課題を踏まえた目標・方針	<p>(課題を踏まえて平成32年度までに目指す姿) 商品の価格の見直しを検討するとともに、より作業の効率化を図り、顧客の注文に応える製造をしていく。 また、販売先の拡大を目指す。</p>		
目標を達成するための 方針・具体的な取組	<p>(平成30年度到達目標) 年間売り上げを396万円にする。</p> <p>(方針・具体的な取組) ネット販売を充実させる。 販売先を増やす。 商品カタログ・パンフレットを新しく作成する。</p>		
	<p>(平成31年度到達目標) 年間売り上げを402万円にする。</p> <p>(方針・具体的な取組) 消費税増税分を含んだ商品価格にする。 ネット販売を充実させる。 販売先を増やす。</p>		
	<p>(平成32年度到達目標) 年間売り上げを409万円にする。</p> <p>(方針・具体的な取組) ネット販売を充実させる。 販売先を増やす。</p>		

※主要作業について、表を増やして記載

【関係資料】

- ・施設のパンフレット・自主製品の紹介資料
- ・工賃向上計画の内容を説明する補足資料（収支決算書等、必要に応じて添付）